

## 電子町内会だより

2組 和気 優子

田中野田のHPが開設されて11年、大変多くの方にご覧頂いています。ありがとうございます。

私たち電子町内会のメンバーが2週間に1回、内容を更新しています。町内会や子ども会をはじめ、各種団体の行事・おしらせ等も載せていますのでチェックしてみてください。

そのほかHPにはいろいろなコーナーがありますが、私が興味深かったのは「写真で見る田中野田の変遷」のコーナー。何年も前の田中野田の景色が載っていて、今では交通量も建物も非常に多い田中野田近辺ですが、バイパスが開通する前、もっと前は田んぼ田んぼ田んぼ！！

主人が子どもの頃は、田んぼで遊んだり川を船で下っていたとよく話していますが、ここで悪さをしていたんだな～と思えるようなのかな風景が並んでいました。

「岡山西バイパス」には、工事や共同溝内部の写真が載っていて、こういう記録も気軽に自宅で見られるのは電子町内会ならではのようです。

さて、夏も間近。今年も夏祭りの時期がやってきました。

電子町内会では今回も大変ご好評頂いている「写真入りうちわ」を作成いたします。

記念にもなると思いますのでぜひ、電子町内会のブースにもお立ち寄りください！



## 雑記帳

### 梅雨は空梅雨



梅雨だというのに、雨が全く降らない。気象庁が出した梅雨入り宣言はなんだったのか。

沖縄が平年より早めの5月14日ごろに梅雨入りしたとの宣言をした。続いて九州、四国、中国、近畿、東海と梅雨入りするだろうと予測したのだろう。

最新の機器と最先端の技術を使い、経験豊かな気象庁の職員が天気を分析しているのにしては、余りにもお粗末ではないのか。

さて、梅雨入り宣言が外れようが構わないというつもりはないが、降るはずの雨が降らなければいろんなところに支障が出る。

この時期は、大量の水を利用する田植えのシーズンと言うこともあり、こういった農業用水の不足は、今後の農作業・収穫に深刻な影響を与えるのではないかと不安が広がっている。また、川が干上がり、小さな魚などの死がい川に浮かんでいる様子も報道されている。

このまま続くと、今後、工業用水や、生活用水の水不足にもつながり、深刻な状況を招いてしま

うのではないかと心配される。

地球温暖化が原因なのか、ここ最近、しとしとと降り続ける梅雨らしい降り方を余り見たことがない。降るときは土砂降り状態で、これまた災害を伴うような降り方だ。

「降らなくて心配、降って心配」、両方の心配を同時にしなければならぬのが近年に於ける梅雨時期だ。誠に厄介なことになってきたものだ。

我が地域だが、畑の水やりが大変だと言う人もあるが、水田も殆どなくなり、多少の影響は出ようが、農業に対する大きな心配はないだろう。

一方、土砂降りに対する対策は予断を許さない。幸いにして浸水対策用のポンプ、また笹ヶ瀬川の堤防嵩上工事がされるなど随分と整備がすすんだ。しかし、最終的に判断し、動かすのは人である。その役目を持ってこなしている人たちのご苦労は決して忘れてはならない。(T・W)